

連携先

- ① 東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学
専攻自然環境循環学講座
- ② 横浜国立大学大学院環境情報学府人工環境専攻



倉持秀敏

国立環境研究所の所属: 資源循環領域
資源循環基盤技術研究室

専門分野: リサイクル工学、化学工学、
環境化学



資源循環基盤技術研究室

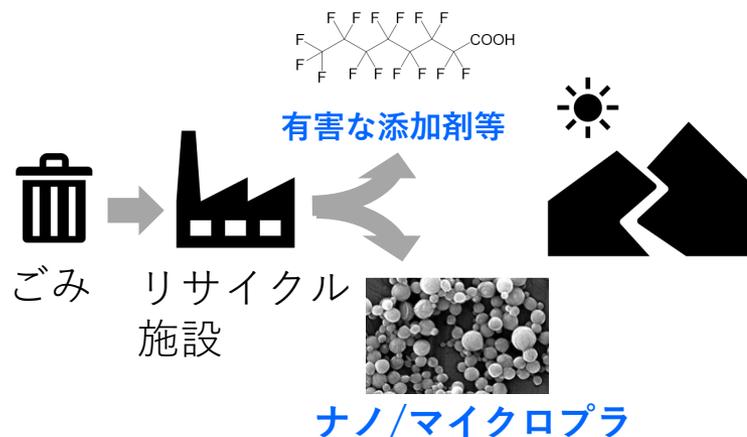
研究系職員:8名(特研4名), 高度技能専門員2名, 実験AS:4名, 事務AS:2名, 派遣職員:3名



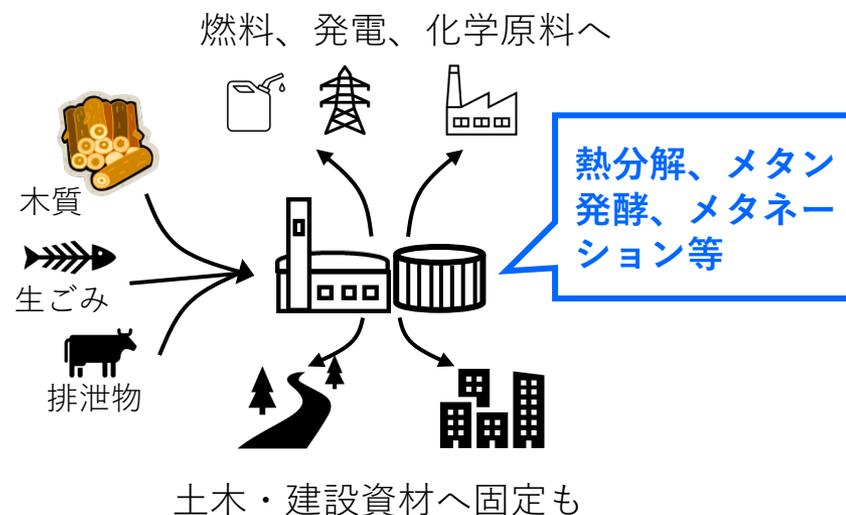
研究テーマ案(資源循環過程における環境汚染物質の排出制御)

対象物質：ナノ/マイクロプラ、残留性有機汚染物質 (POPs)、炭素 (CO₂, バイオマス)

①②排出抑制のための実態把握 (分析法開発を含む)



③排出抑制のための技術開発



- ① リサイクル施設からのフッ素系添加剤等の排出実態把握
- ② リサイクル施設からのナノ/マイクロプラの排出実態把握
- ③ 二酸化炭素回収利用貯蔵 (CCUS) 付きリサイクル技術の開発

最後に一言

- 環境行政に近いところでその流れを感じつつ、国の施策に貢献することを意識しながら、楽しく、かつ野心的な（オリジナリティのある）研究をしましょう。
- ラボワークだけでなく、施設等の現場へ行き、広い視点でトレードオフなどの新たな課題を見つけましょう。

